業務番号

34

局	南	区役所	部	南保	健福祉総合	合センター	課	南保健センター
受援対象	受援対象業務名称 避難者への健康支援および避難所の環境整備など(保健衛生活動・心のケア)							
業務種別 災害対策業			害対策業	務 開始局面		面	第2ステージ	
本業務の必要人数(応援要請時)			各区2名程度/1日 9		日 9	0日間(被災状況等により変動)		
業務マニ	ニュアル有	有無	<u> </u>	\rightarrow	内容	堺市災害	詩しこ	ろのケア活動マニュアル

■ 応援要請に関する情報

受援対象業務の内容 (事務分掌)	各区におけるこころのケア活動の実施
要請する業務内容	・避難所等への巡回相談対応・電話相談対応・支援者のこころのケア

応援要請先	大阪府・大阪市等(本庁課が調整)			
協定の有無	□あり(協定名:) ■なし			
協定締結連絡先				
求める資格	■あり(資格名:精神保健福祉相談員・災害派遣精神医療チーム(DPAT)) □なし			
求める職種	■行政職員 □民間企業 □NPO			
7,700 049/1主	ロボランティア ■その他(DPAT構成員:精神科医師・看護師・業務調整員)			
受入にあたって の留意点	宿泊が必要な場合の施設は応援側で用意いただく。但し、活動拠点となる場所の確保は 必要。			

■ 受援体制に関する情報

指揮命令者	南保健センター所長	受援担当者	主幹(調整担当)

業務遂行	人員体制 (ポスト数・1 ポストあたり の内訳など)	・関係機関との連絡調整(本市2) ・避難所等巡回相談(受援1 本市1〜2) ・電話相談(受援1 本市1) ※被災状況等により変動
体制	勤務時間 (勤務シフト)	24時間体制(複数チームによる引継ぎ体制)

集結場所 南保健センター 駐車場所 無し

受援終了連絡方法 指揮命令者が受援完了報告書にて報告、大阪府・大阪市等応援自治体に文書で連絡

引継報告方法 朝・夕のミーティングで共有

	堺市側	応援側
必要な資機材		車両・災害対応装備一式・通信機器・処 方薬等(DPATに限る)
主な活動場所	保健センター・避難所等	保健センター・避難所等

■ 活動体制(1日の流れ)

	堺市側	応援側
準備	電話・パソコン・プリンター・車両・ホ' トボード(ライティングシート)・地図・ 害対応装備一式	
\downarrow		
会議・打合せ	被災状況・医療情報・福祉避難所開 状況・避難所ニーズの情報など	設 被災状況・医療情報・福祉避難所開設 状況・避難所ニーズの情報など
\downarrow	.	•
主な活動	・被災状況の情報収集・提供 ・保健師と連携した避難所等支援 ・精神医療を必要とする被災者等へ 対応に関するDPAT要請及び連携 ・ミーティングへの参加	・保健師と連携した避難所等支援・精神医療を必要とする被災者等への対応に関するDPAT要請及び連携・ミーティングへの参加
\downarrow	_	·
1日の報告、情報	共有 当日の活動内容、問題点等情報共	有 当日の活動内容、問題点等情報共有
<u> </u>		
とりまとめ	帳票、情報共有資料、問題点等の割	を理 引継ぎ用資料の整理
<u> </u>		
翌日作業設計	資料、帳票、担当表等の準備	